

まが玉づくり



1 ねらい

まが玉づくりは、直方体の滑石を紙やすりで削りながら、まが玉を作り出すものである。オリジナルのまが玉をつくり、古代の人々の生活を知るとともに、互いの作品の良さを認め合う。

2 所要時間 2.5 時間程度(まが玉の歴史や香川県の遺跡についての講話を含む)

3 活動場所 大研修室

4 活動人数 最大 140 人まで

5 参加者の服装および準備物

- ・ 汚れてもよい服装
- ・ 新聞紙 1 人に 1 枚 (机が汚れないように敷きます。)、雑巾 1 人 1 枚、割りばし (2 人に 1 膳)、名前ペン

6 活動の流れ

新聞紙を、机の上に敷く。

- ① テーブルに道具をセットする。(まが玉セット、バット、水入れ、雑巾(人数分))
- ② まが玉の歴史や香川県の遺跡について講話を聞く。
- ③ 滑石にペンで形を写す。
- ④ 紙やすり A(目が粗い)を使用し、ペンで書き写した形になるように、角を取り丸みが出るように削る。
※くぼみの部分は、割りばしに紙やすりを巻き付けて磨く。
- ⑤ 紙やすり B(中目)を使用し、形を整えていく。
- ⑥ 紙やすり C(耐水ペーパー)を使用し、水入れの水で濡らしながら表面の傷を取る。
- ⑦ 布を使って磨き、表面にツヤを出す。
- ⑧ ひもを通す。
- ⑨ 片付け

